

平成29年度 第42回関東中学校軟式野球大会

城里町立常北中学校(茨城県) 対 さいたま市立土合中学校(埼玉県)

接戦をものにした土合中、全国へ!



ゼットエーボールパーク	2 回戦	第 2 試合	開始時間	11:47	終了時間	13:23	試合時間	96分					
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特1	特2	特3	計
城里町立常北中学校(茨城県)	1	0	0	1	0	0	0						2
さいたま市立土合中学校(埼玉県)	1	0	2	0	0	0	×						3

【審判】 球審: 吉野 勝 一塁: 北村 一久 二塁: 瀬出井 雅史 三塁: 中村 洋貴
 【投手-捕手】 城里町立常北中学校(茨城県) 投手-捕手: 阿久津-加倉井
 さいたま市立土合中学校(埼玉県) 投手-捕手: 井原-仲儀
 【長打】 二塁打: 仲儀(土合)、加倉井(常北)
 三塁打:
 本塁打:

〈試合経過〉 1回表、常北中は1番阿久津さんが安打で出塁すると、すかさず2番関根さんの送りバントでランナー2塁とし、3番柳橋さんの安打で、一死1・3塁と好機を広げると、続く4番加倉井さんの安打で1点を先制する。対する土合中も1番中村さんの内野安打に敵矢がからみ、ランナー2塁。2番上田さんのセーフティーバントにより打者2名で鮮やかに同点に追いついた。次に試合が動いたのは3回裏、土合中の攻撃は2番上田さんが内野安打で出塁すると、続く、3番吉川さんの進塁打でランナー2塁となり、4番仲儀さんの2塁打で勝ち越しに成功した。なおも、ランナー2塁で5番井原さんがしぶとくセンター前に安打し、1・3塁に好機を広げ、続く6番有村さんの安打でさらに1点を追加した。4回表、常北中の攻撃は、4番加倉井さんの2塁打をきっかけに、守備の乱れの間にランナー3塁とし、6番金澤さんの安打で1点を返した。試合は両校あわせて15安打が飛び交う展開となったが、土合中が試合をものにし、全国大会出場を決めた。常北中は敗れたものの、ピンチを好捕で救うファインプレーに笑顔があふれ、また、礼儀やマナーの面でも気持ちの良いチームであった。

城里町立常北中学校(茨城県)

打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	1	阿久津 涼真	3	3	1	0	1	0	0	0
2	7	関根 真生	3	1	0	0	0	1	1	0
3	8	柳橋 寿希	3	3	1	0	0	0	0	0
4	2	加倉井 辰哉	3	3	2	1	0	0	0	0
5	5	片岡 遥輝	3	3	0	0	1	0	0	0
6	6	金澤 歩夢	3	3	1	1	0	0	0	0
7	3	大畠 早翔	3	3	0	0	0	0	0	0
8	9	白土 英賢	3	3	0	0	0	0	0	0
9	4	内野 文斗	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	関谷 陸	2	2	0	0	1	0	0	0
計			26	24	5	2	3	1	1	0



チームコメント

土合中 佐塚 幸成監督
 全国大会出場を決める試合で、緊張したと思うが、1球1球に集中できたことがよかった。生徒たちがよく頑張ったので、叩き付けた内野安打などのラッキーを起こせたと思う。

さいたま市立土合中学校(埼玉県)

打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	5	中村 諒介	4	4	2	0	1	0	0	0
2	6	上田 裕大	4	4	2	0	0	0	0	0
3	3	吉川 将生	4	4	0	0	0	0	0	0
4	2	仲儀 亮祐	3	3	1	1	0	0	0	0
5	1	井原 壮志	3	3	1	0	0	0	0	0
6	8	有村 直	3	3	3	1	0	0	0	0
7	4	倉田 憲	3	2	1	0	0	1	0	0
8	9	服部 幸輝	3	3	0	0	2	0	0	0
9	7	中村 敬介	3	3	0	0	1	0	0	0
計			30	29	10	2	4	1	0	0

土合中 吉川 将生主将
 自分たちに関わってくださった方に感謝し、最後まで諦めないという気持ちで試合に臨んだ。試合ではお互いに励ましあいながら笑顔を絶やさないように意識した。

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
阿久津 涼真	6	18	29	97	10	4	1	3

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
井原 壮志	7	21	26	114	5	3	1	2

常北中 藤田 明英監督
 自分たちの野球を貫き通すことができた。ピハインドの状況で、最後まで粘り強く戦うことができた。選手たちはよく頑張ってくれた。土合中には全国の舞台上、自分たちの分まで頑張ってもらいたい。

